

DL-マンデル酸

Cat. No. EXTZ-797

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 DL-マンデル酸（別名：苦杏仁酸）は、D体およびL体のエナンチオマーを等量含有するラセミ体の芳香族 α -ヒドロキシカルボン酸です。有機合成および製薬産業において幅広い用途を有します。重要な医薬品中間体として、セファゾリン、シクロマンデレート、ヒドロキシベンザゾール等の医薬品合成に用いられるほか、尿路向けの抗菌剤および防腐剤としても使用されます。化粧品分野では、穏やかな角質剥離作用、抗菌作用、色素沈着抑制作用を有することから、ニキビケア、美白、レーザー施術後のリペア製品に広く配合されています。さらに、分析試薬、有機合成用ビルディングブロック、染料中間体としても利用され、多様な用途にわたる産業ニーズに対応します。

製品情報

外形	白色結晶性粉末
CAS登録番号	90-64-2; 611-72-3
分子式	C8H8O3
純度	99%以上
融点	118~121°C